

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2002 年 7 月 30 日

アイダホ州南部に雷雨があり、一部では 2 インチの降雨があり、一部では雹となり作物に被害が出たと報告されている。この嵐の通過により州全体で気温が下がり略平年並となった。しかし、州全体を見ると土壤水分は悪化した。農作業可能日数は州平均 6.8 日であった。北部地方では降水は無く、冬小麦の収穫が順調に進んだ。単位収量は 7 月 1 日の予想では 75.0 ブッシェル/エーカー（昨年：73.0 ブッシェル）となっている。南部及び東部での冬小麦の収穫も開始されている。北部地区の春小麦も前週より収穫が始まった。

2002 年 7 月 28 日現在

土壤水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	17	45	38	0
Last week (%)	15	41	44	0

灌漑用水：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Water supply (%)	6	22	30	42	0

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	0	2	27	61	10
Spring wheat (%)	1	6	21	58	14

小麦進捗状況：

	This week	Last week	2001	Ave.
Winter wheat turning* (%)	97	80	89	87
Winter wheat harvested (%)	2	2	6	3
Spring wheat turning* (%)	58	36	56	60
Spring wheat harvested (%)	1	0	2	1

*turning：turning color

Source：Idaho Agricultural Statistics Service